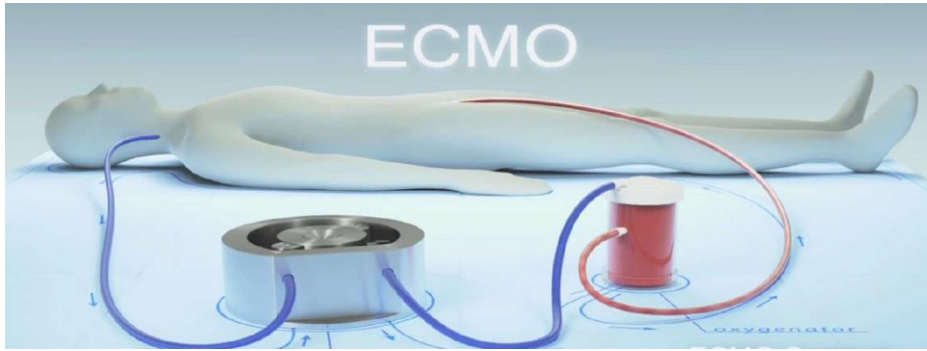


# 《ECMOホットライン》



呼吸不全管理に困ったら

藤田保健衛生大学病院 ICU

# 《ECMOホットライン》

0562 - 93 - 2270

ECMOの依頼だけでなく、呼吸不全治療の判断にお困りの際も遠慮なくホットラインにご連絡ください。

体外式膜型人工肺（ECMO）適応の目安

《人工呼吸管理下》

- ・ 吸入酸素濃度100%で、 $\text{PaO}_2 \leq 100\text{mmHg}$ の低酸素血症
- ・ 最高気道内圧 $\geq 30\text{cmH}_2\text{O}$ で、 $\text{PaCO}_2 \geq 80\text{mmHg}$ の高炭酸ガス血症
- ・ 人工呼吸開始から24時間経過した時点でも高い人工呼吸器設定が必要な状態（吸入酸素濃度 $\geq 80\%$ 、最高気道内圧 $\geq 30\text{cmH}_2\text{O}$ ）
- ・ その他、人工呼吸管理が不可能な患者（高度のエアリークなど）

※ 7日以上人工呼吸が行われた症例にECMOを導入した場合、成功率が著しく下がります。そのため、ECMO治療を出来るだけ早期に始めることが成功のカギとも言われています。

問い合わせ先：藤田保健衛生大学病院集中治療部 西田 修、幸村英文

TEL: 0562-93-9008 E-mail: [fhuicu@fujita-hu.ac.jp](mailto:fhuicu@fujita-hu.ac.jp)

※藤田保健衛生大学病院では、ケアユニットが多数ございます。そのため病院代表からのお問い合わせでは、必ずA棟3FのICU(内線2270)とお伝えください。